

## 男女共同参画と広報に関するアンケート

### 実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
広聴広報課	2019年02月22日から 2019年03月08日まで	1142	702	61%

今回は、環境生活部ダイバーシティ社会推進課、戦略企画部広聴広報課からアンケートのお願いです。最初にダイバーシティ社会推進課からお聞きします。

県では、一人ひとりが性別にかかわらず、家庭や地域、職場において、能力と個性を十分に発揮できる「男女共同参画社会の実現」をめざし、さまざまな取組を行っています。今後の取組展開に役立てるため、男女共同参画に関するアンケートを行いますので、皆さんのご意見をお聞かせください。

次に、広聴広報課からお聞きします。

県では、広報紙「県政だより みえ」、県のホームページ、テレビ・ラジオや新聞など、さまざまな広報媒体を活用して、県の情報を発信していますが、三重県データ放送「暮らしの便利帳」は平成31年3月末で放送契約が満了することから、その後の情報発信の強化について検討を進めているところです。このうち、テレビ広報番組については内容を刷新し、新たなテレビ広報番組で県からの情報を発信していきます。今後の情報発信強化の参考とするため、日頃皆さんが県の広報について感じていることや、県の情報の入手方法、テレビの視聴状況について、アンケートへのご協力をお願いします。

### ■ Q1 男女平等について（社会全体）

はじめに、ダイバーシティ社会推進課から男女共同参画についてお聞きします。

このアンケートは、男女共同参画社会の実現に向けた取組を進めるための資料にしています。

あなたは、社会全体（※）で、男女の地位が平等になっていると思いますか。次の中から1つ選んでください。

※社会全体とは、家庭、地域、会社をはじめとするさまざまな場面をお考えください。

合計	702	
男性の方が非常に優遇されている	56	8.0%
どちらかといえば男性の方が優遇されている	384	54.7%
平等である	116	16.5%
どちらかといえば女性の方が優遇されている	57	8.1%
女性の方が非常に優遇されている	12	1.7%
わからない	77	11.0%

### ■ Q3 「男は仕事、女は家庭」という考え方について

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どう思いますか。次の中から1つ選んで下さい。

合計	702	
同感する（＝「男は仕事、女は家庭」という考え方に賛成）	16	2.3%
どちらかといえば同感する	190	27.1%
どちらかといえば同感しない	216	30.8%

同感しない (=「男は仕事、女は家庭」という考え方に反対)	231	32.9%
わからない	49	7.0%

#### ■ Q4 男女共同参画の推進について

あなたは、今後、男女共同参画を推進していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	702	
男性の意識改革	461	65.7%
女性の意識改革	321	45.7%
男性の家事・育児への参画	382	54.4%
長時間労働の是正	290	41.3%
女性が活躍できる職場環境の整備	353	50.3%
女性の参画を進める必要はない	12	1.7%
その他	45	6.4%
わからない	13	1.9%

#### ■ Q5 女性の働き方について（考え方）

あなたは、女性が結婚・出産した場合の働き方についてどのようにお考えですか。次の中から1つ選んで下さい。

合計	702	
結婚するまでは働くが、その後は働かない方がよい	5	0.7%
妊娠・出産までは働くが、その後は働かない方がよい	8	1.1%
産前産後休暇や育児休業等を利用しながら、出産後も働き続ける（キャリアを継続する）方がよい	416	59.3%
妊娠・出産したら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び働く方がよい	188	26.8%
その他	58	8.3%
わからない	27	3.8%

#### ■ Q6 女性の働き方について（理由）

Q5で「妊娠・出産したら一旦退職し、子育てが落ち着いたら再び働く方がよい」を選択された方にお聞きします。なぜ、そのように考えますか。次の中から1つ選んで下さい。

合計	188	
----	-----	--

配偶者の協力や理解が得られそうにないから (協力できないから)	3	1.6%
職場における育児休業制度等の支援制度が不 十分だから(勤務時間も含め、仕事と育児を 両立できないから)	37	19.7%
収入面で不安がなく、子どもが幼いうちは無 理をして働く必要がないから	13	6.9%
保育園などの子どもの預け先がないから(保 育環境が整っていないから)	2	1.1%
子どもが幼いうちは育児に専念したいから (専念した方がよいから)	120	63.8%
結婚や出産を機に退職する慣行があるから	0	0.0%
その他	12	6.4%
わからない	1	0.5%

## ■ Q7 性別について

男女の性別によるアンケート結果の分析のため、あなたの性別(自認する性)をお答えください。  
なお、選択肢がない場合は回答不要です。

合計	696	
男性	358	51.4%
女性	338	48.6%

## ■ Q8 県が提供している情報の入手手段について

ここからは、広聴広報課からお聞きます。

あなたは、三重県が提供している情報(※)をどこから得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※三重県が提供している情報とは、県の計画・政策・財政、募集案内、催し物案内、研修案内、各種統計、県有施設の案内、官公署の事務手続き方法等に関する情報のことです。

なお、三重県データ放送「暮らしの便利帳」については、平成31年3月末で終了するため、選択肢に含めていません。

合計	702	
三重県広報紙「県政だより みえ」	507	72.2%
三重県のホームページ	157	22.4%
新聞広告「広報みえ(みえだよりプラス)」 等	152	21.7%
三重テレビの県広報番組「県政チャンネル〜 輝け三重人〜」(金曜日22時15分〜)	60	8.5%
F M三重の県広報番組「三重県からのお知らせ」 及びF M三重・東海ラジオ・C B C ラジ オでのラジオCM	75	10.7%

新聞の報道記事やテレビ・ラジオのニュース	226	32.2%
ポスターやチラシ	110	15.7%
メールマガジン「みえエクスプレス」	4	0.6%
ソーシャルメディア（Facebook、Twitter、Instagramなど）	39	5.6%
その他	8	1.1%
特に情報は得ていない	78	11.1%

### ■ Q9 県が行っている広報活動（情報発信）について

あなたは、県が行っている三重県広報紙、県のホームページ、テレビ・ラジオ、新聞などのさまざまな広報媒体を活用した県の広報活動（情報発信）は、十分に行われていると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	702	
十分行われている	30	4.3%
ある程度行われている	385	54.8%
あまり行われていない	153	21.8%
行われていない	32	4.6%
どちらともいえない	102	14.5%

### ■ Q10 県の情報の入手状況について

あなたは、得たいと思う県の情報を入手できていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	702	
十分入手できている	11	1.6%
概ね入手できている	313	44.6%
あまり入手できていない	269	38.3%
まったく入手できていない	24	3.4%
入手したい県情報は特にない	85	12.1%

### ■ Q11 広報紙「県政だより みえ」の利用状況について

広報紙「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第1日曜日に新聞折り込みでお届けするほか、県および市町施設、スーパー、コンビニ、郵便局などの身近な施設に配置しています。

また、県のホームページ上でも、「県政だより みえ」のPDF版、電子ブック版、テキスト版、声の三重県だよりをご覧ください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/DAYORI/>

あなたは、「県政だより みえ」をご覧になっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	702	
----	-----	--

いつも読んで（見て）いる（毎月）	207	29.5%
時々読んで（見て）いる（2～3カ月に1回程度）	247	35.2%
たまに読んで（見て）いる（半年に1回程度）	108	15.4%
読んだ（見た）ことがある（年に1回程度）	85	12.1%
読んだ（見た）ことがない	55	7.8%

## ■ Q12 広報紙「県政だより みえ」を読んでいない理由について

Q11で、「読んだ（見た）ことがない」を選択された方にお聞きします。あなたが、「県政だより みえ」を読んだ（見た）ことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	55	
「県政だより みえ」を知らなかった	9	16.4%
「県政だより みえ」が新聞に折り込まれていることに気づけなかった	6	10.9%
新聞を購読していない	27	49.1%
「県政だより みえ」をどこで入手できるか知らなかった	10	18.2%
「県政だより みえ」を読む時間がない	5	9.1%
「県政だより みえ」に興味がない	11	20.0%
その他	7	12.7%

## ■ Q13 テレビを視聴する時間帯について

ここからは、テレビ（※）の利用に関して、ご意見をお聞きします。

あなたが、普段よく見るテレビの時間帯について、あてはまるものをすべて選んでください。

※ここでのテレビとは、地上波放送のことで、衛星放送（BS、CS放送）、有線放送（ケーブルテレビ）は除きます。

※回答項目の平日は月曜日から金曜日、休日は土曜日及び日曜日とします。

合計	702	
平日の6時～8時まで	224	31.9%
平日の8時～12時まで	65	9.3%
平日の12時～16時まで	61	8.7%
平日の16時～19時まで	109	15.5%
平日の19時～22時まで	428	61.0%
平日の22時～24時まで	199	28.3%
休日の6時～8時まで	94	13.4%
休日の8時～12時まで	146	20.8%

休日の12時～16時まで	97	13.8%
休日の16時～19時まで	138	19.7%
休日の19時～22時まで	414	59.8%
休日の22時～24時まで	180	25.6%
テレビは見ない	31	4.4%
その他	18	2.6%

## ■ Q14 テレビ番組のジャンルについて

あなたが普段よく視聴するテレビ番組はどのようなジャンルの番組ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	702	
ニュース・報道番組・天気予報	596	84.9%
情報番組（ワイドショー等）	298	42.5%
教育・教養番組（ドキュメンタリー等）	208	29.6%
スポーツ中継	205	29.2%
映画番組	128	18.2%
バラエティ番組（トーク、クイズ、お笑い等）	373	53.1%
ドラマ	293	41.7%
アニメ	58	8.3%
その他	18	2.6%

## ■ Q16 e-モニターアンケートに参加したご感想について

この1年間、e-モニターとしてアンケートにお答えいただき、三重県政を身近に感じていただけたようになりますか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	702	
とても感じる	161	22.9%
どちらかといえば感じる	452	64.4%
どちらかといえば感じない	67	9.5%
全く感じない	17	2.4%
その他	5	0.7%